



# と しょ か ん こ う し ん と 書 館 通 信

発行 ● 豊島区立中央図書館  
東京都豊島区東池袋四一五二  
ライズアリーナビル四階・五階 〒170-8442  
電話 ● 03-3983-7861  
FAX ● 03-3983-9904  
ホームページ ● <http://www.library.toshima.tkyo.jp/>  
発行日 ● 令和元年7月



### トピックス

- 巻頭言 「ギャラリア赤い鳥」オーナー 井汲典夫 井汲春江・・・1ページ
- くらぶコラム ほほの学校長／編集者 河野通和・・・1ページ
- 図書館と私 豊島区立池袋第一小学校 6年 久郷 悠人・・・2ページ
- 生涯の一冊 愛知県立名古屋盲学校教諭 廣瀬 誠・・・2ページ
- この本カフェ・・・2ページ
- 東アジア文化都市2019豊島 舞臺芸術部総合ディレクター 宮城 聡・・・3ページ
- 池袋とヤミ市 東京理科大学工学部建築学科助教 石橋 督和・・・3ページ
- 図書館イベント情報・図書館カレンダー・・・4ページ



## 「赤い鳥」の鈴木三重吉旧宅跡に棲む



二〇二一年三月の大地震、習志野市の我が家は液状化により半壊となった。それから引越先を求めて三年、思わぬ御縁から土地を分けて頂く事に。そこは目白二丁目、重話重誼雑誌「赤い鳥」(赤い鳥社)の発祥の地であり、創刊した鈴木三重吉の旧宅跡であった。一階を画廊に決めた。豊島区と広島市立中央図書館のお許しを得、地主さんはイタリア人文学者だったので「ギャラリア赤い鳥」と名付け十五年十月に画廊をオープンすることが出来た。

一年半後、京橋で何気なく入った画廊に素敵なお絵が。画家に画廊の話をしたら「私の家は三重吉

の孫です」と。翌月、所用で広島市を訪ねた。一度長い機嫌なので広島市立中央図書館に「画廊赤い鳥命名のお礼に伺った。すると「今日の午後、鈴木三重吉先生の法要があるのでぜひ参加して下さい」と案内された。三重吉の孫である鈴木潤吉氏やご親族、赤い鳥の会の皆さんに初めてお会いする事が出来た。

十八年は「赤い鳥創刊百年」という節目の年だ。四月に目白図書館から妻に声がかかり「赤い鳥お話をここで「こんぎつね」を朗読。それを、覧になった方から「蜘蛛の糸」の朗読を依頼され日比谷図書館で演じた。NHK朗読サロンでの研鑽が実を結んだ。画廊として

## 新航路【50】

豊島区立中央図書館の特色の一つが点字図書館「ひかり文庫」です。昭和45年11月に発足し、昭和47年4月に「視聴覚障害者情報提供施設」(身体障害者福祉法第34条)として認可されました。「視聴覚障害者情報提供施設」とは、視聴覚障害者が利用する資料の「製作」、「利用に供し」、点訳等を行う者の「養成」、「その他の厚生労働省令で定める便宜を供与する施設」です。現在では、どこの公立図書館でも障害者サービスが行われていますが、認可を受けて製作、利用貸出、養成を行っている公立図書館は、23区でも大田区と豊島区だけです。

資料の製作を支えてくださるのは、ボランティアの皆さんです。日々の活動のほかに、毎月、熱心に勉強を重

## 点字図書館「ひかり文庫」をご存知ですか

ねながら、製作に取組んでくださっています。こうして作られた資料は、現在では「サビエ(視覚障害者情報総合ネットワーク)」を通じて全国約8万人以上の視覚障害者の皆様に利用されています。

いよいよ東京2020のカウントダウンが始まりましたが、「視覚障害者のスポーツ選手は読書家が多い」と伺いました。詳しくは「生涯の一冊」オリンピック・パラリンピアン編をご覧ください。

さて、東京2020に向けて、7月27日～8月22日・8月24日～9月26日まで豊島区ホストタウンの「セントルシア」と「ハングラデシュ」をテーマに中央図書館5階で特別展示をいたします。どうぞお楽しみに!

赤い鳥百周年記念の企画を考えていた矢先、豊島区の方他突然お見えになった。十一月の自由学園日館で行う百周年事業へ「ギャラリア赤い鳥主催」としての出演依頼だ。千早の皆さまの紙芝居、楽鴨児童合唱団の大澤さんの親子の歌、朗読は「蜘蛛の糸」、それらを盛り上げる東京音大さんの演奏。想像以上の内容に膨らんだ。大勢の皆さまの協力では明日館は満席となり、素晴らしい百周年、を飾る事が出来た。

三重吉の「赤い鳥」は「子供の純正(純正)な心を育てるために子供には子供の文化が必要」と考えた。私たちの身近にある図書館は、そのことに寄与するとともに、これからも重要な役割を担っている。

私共の名刺にはイタリア語で「この地の歴史を心に刻み」と記してある。(一)

## こらこら コラム

### 第9回 3時間半が 長くなかった!

ほほの学校長／編集者 河野 通和

見逃すわけにはいかない映画「ニューヨーク公共図書館 エクス・リブリス」を観てきました。ドキュメンタリー映画の巨匠・フレデリック・ワイズマン監督が3か月かけて撮影した3時間25分の大作。Wikipediaにあるような説明講釈はいっさいなし。ナレーションやテロップによる誘導も皆無。図書館に流れた時間、場面がそのまま断片的に切り取られ、多様なモザイクのように映し出されます。実にいさぎよいミニマリズムの傑作です。

ニューヨーク公共図書館(NYPL)は、マンハッタン中心部にある本館を含め、計92の図書館からなる世界最大級の「知の殿堂」です。「パブリック(公共)」という名を冠していますが、公立ではなく独立法人で、運営はニューヨーク市の助成金と民間の寄付(大半が個人)でまかなわれます。「NYPLがなかったら、いまの自分はなかった」とさまざまな分野で活躍する多くの人材を育ててきたその実態は、菅谷明子さんが「未来をつくる図書館」(岩波新書、2003年)で詳述しました。衝撃的でした。起業や芸術の支援、地域密着の運営、頻繁に行われる公開イベント、就職フェアや「T弱者の救済」...従来の図書館概念を打ち壊すほど旺盛な活動は、企画・編集能力に秀で、米民主主義の基盤を支える知的インフラとして機能しています。

映画では幹部たちの会議風景や、淡々と電話で対応する司書たちの姿、生き字引のような職員表情など、舞台裏の営みが紹介されています。かと思えば、生物学者のリチャード・ドーキンス、歌手のエルビス・コストロなど著名人が登壇するトーク・イベントや、地域住民が参加する読書会、シニアダンス教室、手話通訳者を招いた勉強会、子ども教育プログラムなどの風景も。

多様性、機会均等、教育、そして人と人をつなぐ場としての図書館の姿を示して、日本の図書館関係者にも多くの活力、インスピレーションをもたらすはずですよ。

井汲典夫 縁あって習志野市から目白へ。会社勤めをしながら2015年に画廊「ギャラリア赤い鳥」オープン。趣味・水墨画千葉県出身

井汲春江 縁あって習志野市から目白へ。会社勤めをしながら2015年に画廊「ギャラリア赤い鳥」オープン。趣味・水墨画千葉県出身

現在NHK朗読サロン生としまテレビの赤い鳥100周年記念番組ではナレーションを務める。趣味・歌とウクレレ。東京都出身

# 生涯の一冊 (52)

オリンピック・パラリンピアン編



■三国志 吉川英治 著  
講談社(吉川英治歴史時代文庫)  
1989年

愛知県立名古屋盲学校 教諭  
廣瀬 誠(ひろせ まこと)

愛知県立名古屋盲学校勤務。視覚障害者柔道で2004年アテネからパラリンピック4大会連続出場。アテネとリオで銀メダル獲得。現役引退し、「一度きりの人生、どうせだったら楽しもう!!」をモットーに講演活動も行っている。



## 強い人間とは何か

冒頭から突然ですが、絶望的です。何に對してかと言つと本です。読書についてです。高校生で視覚障害になり、しばらくして音声図書と出会い、いつからかほとんど読書依存症です。通勤時間、家事をしながら、人との待ち合わせ……。隙あらば読書しています。とにかく本をかたづけしから読み、興味のあるキーワードでタイトルを検索してはそれを読むといった具合で、年間400冊ペースで読書を楽しんでいますが、あきらかに読める分量より読みたい本の数が多いのです。それに面白かった本はまた再読したいわけです。

本は時代も距離も国も超えて歴史や文化や価値観に自分の好きな時にめぐり合うことができます。ドラッカー著「プロフェッショナルの条件」やステイバーン・R・コヴィー著「7つの習慣」のように人生に多くの示唆を与えてくれた本もありました。まだまだ出会っていない素晴らしい本があるかと考えると、増えていく読みたい本リストを前に「なぜ生まれた瞬間から本を読み始めたのか」「少年のころの自分に「なぜもっと本を読まなかったのか」と言つてやりたい。これが冒頭の理由です。」さてそんな私の生涯の一冊は「三国志」です。後漢末、黄巾の乱で麻の如く乱れた中国全土に忠臣、奸臣、武将、知将、それぞれの野心と思惑の中、綺羅星の如く現れては消えていきます。強い人間になりたいと思ひ柔道を始めた原点も

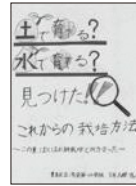
思えばここにあったかもしれません。柴田謙三郎「三国志」で異なる人物像や歴史観を味わい、関連本なども含めて何度も読むうちに歴史的事実は一つでも見方によって様々な解釈ができる面白さを知りました。そして、日常でも様々な人物の行動の意図を考えるようになります。物事を多面的にとらえることができるようになります。しかし、今は強さにはいろいろな観点があり真の強さとは何か、本を読みながら思索する日々です。今回、このような機会をいただき、自分の読書を見つめなおす作業は思った以上に楽しかったですが、こんなことをやっているの読みたい本が読めないと考えるときまた絶望的な気持ちになりそうです(笑)。



# 図書館と私 39

豊島区立池袋第一小学校 6年  
久郷 悠人(くごう はると)

【プロフィール】小学校1年生から現在に至るまで毎年「調べる学習コンクールinとしま」に取り組み、入賞。全国でも入賞経験をもつ。



第22回「図書館を使った調べる学習コンクール」優秀賞・図書館振興財団賞調べる学習部門小学生の部(高学年)「土で育てる?水で育てる?見つけた!これからの栽培方法~この夏、ぼくは水耕栽培と向き合った~」  
画像提供:(公財)図書館振興財団

## 本はぼくの宝物

ぼくは、読書が好きだ。時間があれば本を開き、本の世界に浸る。ジャンルは問わない。題名がおもしろそうと思ったら手に取り、2、3行読み進める。「続きが知りたい!」とぼくに思わせたらその本は「勝ち本」だ。1冊1冊の本を読むことも好きだが、ぼくは、「本を使って調べる」といった、自分の疑問に向き合うために本を使って調べ、答えを出すといった本との付き合い方も好きだ。

ぼくは、小学校に入学してから毎年、調べる学習に取り組んでいる。

1年生のときは、「東京に何種類の虫が生活しているのだろう」と疑問をもち、夏休み中、虫捕りをした。そして自分で捕まえた虫の名前や生態を本や図鑑を使って調べた。2年生のときは、乳歯から永久歯に生え変わる疑問に向き合い、3年生では、「緊張しない方法はあるのか」のなぞに迫った。3年生のときの調べ学習は、今、振り返ってみても一番苦労したと思う。どうしてか。「緊張」という題名の本は、

なかなか見つからず、手当たり次第に本を手に取り、「緊張」というキーワードを探し求めたからだ。あの苦労は忘れられない。本は、ときにいじわるだ!とぼくは思った。調べたいことがらを簡単には教えてくれないからだ。「緊張」というキーワードは、百科事典にも載っていない。だからかもしれない。ぼくは、「絶対に緊張について調べて答えをだしてやる!」と気合いを入れた。そして、調べる学習の作品の中に、自分の百科事典をつくり「緊張」の項目を入れてみたのだ。本は、ぼくにただ単に知識を与えるだけでなく、自分で知識を得ようとする力を養ってくれるとその時、実感した。そして4年生、うなぎの生態について調べ、5年生では、水耕栽培の優位性について調べた。

このようにして、ぼくが本から得た知識は、かけがえのない宝物となった。本は、人生において生きる力を与えてくれるものだと思ひているし、だからこそ、ぼくは本を読むということは、とても大切なことなのだと思ひに伝えています。

「終わらない宿題はない」。小学生の時、夏休みの最終日には、そう言って自分を励ました。そして朝方には、だいたい片がついた。でも、人類、国家、社会が抱える宿題は簡単には終わらないものばかり。

だからこそ、コツコツ取り組む姿勢は、個人でも組織でも大切、大切。

今回のテーマ

## 宿題



### 18 冊目

#### 書名 『しずかな日々』

柳月美智子/著 講談社(講談社文庫) 2010年

母と離れておじいさんと暮らす夏休みは、小学5年生の光輝にとって初めてのことで。井戸水で顔を洗う、日差し、土の匂い、ぬか漬、大きなおにぎり、新学期のクラス替えでできた親友、押野君とやった算数ドリル……。川の向こうの未知なる工場へ自転車で二人で行った大冒険は、想像と期待を裏切るものだった。

ぜひ、押野君の夏休み自由研究の作文を読んでください。「ばかみたいだ」、そう言ったいつもお調子者の親友は、なぜそのことを作文に?

【牧京子(まききょうこ)】

#### 書名 『しゅくだいさかあがり』

福田岩緒/作・絵 PHP研究所 2014年

夏休みの終わりに、逆上がりの宿題を思い出したゆうた。練習を始めるが、全然できない。付き合ってくれようとする友達にも悪態をついてしまし、親の心配も疎ましい。もう嫌になって投げ出しても、やっぱり気になる宿題。また、やる気を出して頑張るゆうたに、友達が…。

何があっても応援してくれる友達、両親。自分も周囲の人に支えられて大きくなってきたのだと、小学校の頃のことを懐かしく思い出し、温かく、ほっこりした気持ちになる一冊だ。

【笠原 雅子(かさはらまさこ)】

#### 書名 『国宝消滅』

~イギリス人アナリストが警告する「文化」と「経済」の危機~

デービット・アトキンソン/著 東洋経済新報社 2016年

はし、百貨店で買えるものねえ。でもさぁ専門店に行ってみなよ、貴方の手に合う品物あると思うよ。日本人は器用だからね。手仕事あたりまえ、何とも思わない。それでいいのかなあ。

昔から、外国の人に誉められるまで、身近なものを良い物とは思わない日本人。日本文化の危機を嘆き悲しんでいる外国の方がいます。文化財保護とその見せ方を、経済と絡ませながら検証しています。文化財の価値を外国人に教えてもらおう日本人。大丈夫?

【酒井 一夫(さかい かずお)】



寄稿者とはしまコミュニティ大学の学習者の内、登録して学んでいる「マナビト生」です。マナビトゼミ担当の人類学者佐藤 庄広氏の監修のもと、毎回テーマに合わせて文学、児童書、評論や科学などの分野からお薦め本を1冊紹介しています。

# 東アジア文化都市

## 2019豊島

### 第2回 東アジア文化都市って、なにをめざすの？



東アジア文化都市2019豊島  
舞台芸術部門総合ディレクター  
宮城 聡

こんにちは、東アジア文化都市2019豊島で舞台芸術部門の総合ディレクターを務めている宮城聡です。

みなさんは区内のあちこちで「東アジア文化都市2019豊島」の幟(のぼり)やポスターをご覧になっていると思います。すでにマンガ・アニメや舞台芸術などのプログラムに参加された方もいらっしゃるのではないでしょうか。

でもここではまず、「なんで、東アジア文化都市」という催しがあるのかな」ということから考えてみたいと思います。

実はヨーロッパにはすでに、1985年から「ヨーロッパ文化都市」という事業がありました。これは当時10カ国が加盟していたヨーロッパ共同体のなかで、毎年ひとつの都市を選び、ヨーロッパ諸国間の文化交流をその町で集中的におこなおう、というものです。いまや28カ国に拡大したヨーロッパ連合での事業はほとんど発展し、名称も「ヨーロッパ文化首都」になり、毎年複数の都市が選ばれて状況を呈しています。

その「ヨーロッパ文化首都」のようなものを東アジアでも立ち上げよう、という提案が2010年から日中韓三カ国の会合でなされ、2014年に東アジア文化都市の第一回が開催されました。ここには、単に「ヨーロッパ文化首都」という成功した事業のひそみにならう、とついでにとて

らない、もっと大きな狙いがあるはずだと僕は感じています。

みなさんは「ユネスコ憲章」をご存じでしょうか？ ユネスコはいまや「世界遺産」の認定などでもおなじみの国連の機関ですが、もともと第二次世界大戦の直後に「国連教育科学文化機関憲章(ユネスコ憲章)」がロンドンで決議され、設立されました。その憲章の前文はこう始まっています。

「戦争は人の心の中で生れるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」

つまりヨーロッパを焦点にしました大戦争が起こったのは、実は相手の国の文化に対してのリス・ペクトがなかったからであり、相手の文化へのリス・ペクトがないときに人間は相手の国や人々をどれだけ蹂躪(じゅうりん)しても構わないと思ってしまうものなのだ、という人間観です。「戦争は人の心の中で生れるものである」という部分は「現実主義的じゃない」と感じられるかも知れませんが、これが史上最大の惨劇を目撃した直後に書かれていることを思いおこすと、むしろ苦すぎるくらい苦いほどと絶望的とも言える人間観であることに気づきます。

以後、ヨーロッパでは「人の心の中に平和のとりでを築こう」とする努力が積み重ねられました。もちろんたやすいことではありません。「人の心の中に平和のとりでを築く」なんてことが本当に実現するかどうか、断言できる人などひとりもいないでしょう。

それでも、指をくわえているわけにはいかない、何かしなければ、と考えた人々が編み出したアイディアのひとつが「ヨーロッパ文化都市」という試みだったと僕は思っています。

そして目を東アジアに転じると、ここ数年、日本と韓国と中国の人々は、残念なこと、しほしほお互いの憎悪をお互いあつなもののしりあいをしています。もちろん経済的な相互依存関係がとて深いので、ビジネスの前線にいる方たちははるかに冷静ですが、しかし経済面での相互依存関係は

結局戦争抑止にはつながらず、というのが過去の歴史の教えるところなのです。

まさにここいうときこそ、地道に「相手の文化へのリス・ペクトを育む」作業をしなければならぬ、と、日中韓の賢人が同意した。それが東アジア文化都市の背景ではないでしょうか。

ただし、相手に自国の文化の精髓を伝えるためには、まず自分たち自身が、自分たちの文化を楽しんでいなければなりません。自分たち自身も享受していかない、どこか遠いところにある「文化」を「日本の誇りです」と言ってみせびらかしたところで、相手からのリス・ペクトは得られません。文化が人々の中に根付いている、そのようすが伝わったときに、おのずと「いいなあ」と思ってもらえるでしょう。

アート・カルチャーで日々の生活が楽しくなっている、そんな豊島区民の暮らしを見てもらえたら、人々の心に平和のとりでがむくむくと盛り上がってくる。それが東アジア文化都市2019豊島の目標地点だと僕は思っています。



宮城さんの代表作マハーバーラタの公演写真  
東アジア文化都市2019豊島バージョンとして、11月に池袋西口公園野外劇場での公演を予定  
©Masami Hioki

### 宮城 聡(みやき・さとこ)

1959年東京生まれ。演出家、1990年劇団「ナウ旗揚げ」。2007年よりOSPAC・静岡舞台芸術センター芸術監督、東京芸術祭総合ディレクター。東アジア文化都市2019豊島・舞台芸術部門総合ディレクター。代表作「アンティコネ」(王女メテア)「マハーバーラタ」(ペールギュント)など。

# 池袋とヤミ市(全4回)

## 第2回 ヤミ市から駅ビルへ

### 石樽 督和(いしづね・たかかず)

駅の東西に大規模に広がった池袋のマーケットは、1940年代後半を通じてヤミ市として機能していった。1950年頃になると都市空間も商品流通も徐々に復興へと向かう。その過程で、都市のなかでのマーケットの意味も大きく変質していくこととなった。戦後の数年間は多くの人々の生活を支え、また欲望を満たす場として、表立って機能してきたマーケットであったが、1950年頃になると商業空間として重要性は相対的に下がっていった。また、時を同じくして東京都が進めていた戦災復興計画が進み、事業がスタートする。その過程で戦後につくられたマーケットや歩道に並んだ露店は整理され、一部はまとまって移転し、新たなマーケットをつくっていった。

東口には東武鉄道の根津嘉一郎の関係団体が所有する雑木林(通称、根津山)が、駅からほど近い場所でありながら戦後まで未開発のまま残されていた。根津山は戦災復興土地区画整理事業の施行に際して分譲され、多くの新規地主を池袋駅東口に生んでいくこととなる。また、1940年代後半を通じて駅前や明治通り沿いにバラックが立ち並び、復旧が進んだとはいえ、駅から少し離れた建物再建されないままの焼跡が1950年頃まで多く残されていた。1950年代前半、こうした土地にマーケットの営業者や露天商たちがまとまって移転する。営業者がまとまって移動し、新設のマーケットを建設していった場所は、いずれも駅前からは少し離れた場所であったが、まとまって同じエリアに土地が換地され、マーケット街が建てられ、新たに店が櫛比することとなった。こうした場所が現存するのは、美久仁小路と栄町通りの二つである。その他のマーケットは高度成長期から現在までに取り壊され、中高層のビルに建て替えられていった。根津山が移転地としての土地を提供したことで、東口の戦災復興計画は都内でも最も早く進むこととなった。

他方で西口ではマーケットの営業者たちが移転できる土地がなく、戦災復興が遅々として進まなかった。戦後の池袋では開市が戦災復興土地区画整理事業の進行を妨げたとされることがあるが、それは西口に限ったことである。西口の戦災復興は東口に比べ約10年遅れることとなったが、1960年代前半には概成し、駅前はヤミ市の空間から駅ビルの空間へと変化した。この時、今の池袋の都市空間の基盤ができたのである。



池袋駅東口 1962年10月撮影。高度経済成長の波が押し寄せた豊島区を象徴するものの一つに駅前再開発がある。池袋東口は比較的早くマーケットが立ち退いたが、大工事が行われて、景観が一変するのがこの時期である。(高木進一氏提供)



1986年岐阜県生まれ。東京理科大学工学部建築学助教授。著書に「戦後東京の都市空間」池袋・法成の形成過程「都市組織」などがある。雑誌「商店街」で東京ヤミ市建築史を連載中。

# 図書館イベント情報

★…児童・あかちゃん向け ●…一般向け

毎週、本の読み聞かせなどのイベントを行っています。遊びに来て下さいね。

- 各図書館の連絡先
- 中央図書館 3983-7861
  - 駒込図書館 3940-5751
  - 巣鴨図書館 3910-3608
  - 上池袋図書館 3940-1779
  - 池袋図書館 3985-7981
  - 目白図書館 3950-7121
  - 千早図書館 3955-8361
  - 雑司が谷図書貸出コーナー 3590-1335

主催/会場	おはなし会開催日		スペシャルイベント		
	幼児・小学生	あかちゃん	7月	8月	9月
中央図書館 児童コーナー (※印は会議室)	日曜日 14:00	最終日曜日 10:30 11:30	★7日・おはなしごさく会 14:00~14:30 ★20日・豊島岡女子学園おはなし会 13:00~13:30	★3日・子ども点字教室※ 10:30~12:30 ★4日・こわいおはなし会 小3以上※ 16:00~17:00 <b>【要申込】</b>	★1日・おはなしごさく会 14:00~14:30 ★21日・豊島岡女子学園おはなし会 13:30~14:00 ★29日・おはなし会(集鶴親子読書会) 14:00~15:00
駒込図書館 こまちゃんのへや (※印は 地域文化創造館)	土曜日 14:30	第1水曜日 11:00※	●21日・親子で一緒に新聞を読もう 10:00~11:30	★4日・こうさくかい※ 14:00~15:30 ★5・19日・小学生職場体験 1~3年生:10:00~ 4~6年生:14:00~ ★6日・調べ学習サポート 14:00~15:30 ★24日・こわいおはなし※ 14:30~15:15	★7日・おはなしをおくろう※ 13:00~16:00
巣鴨図書館 地下会議室	水曜日 15:30	第3火曜日 11:00	★3日・たなばたスペシャル 15:30~16:00 ★31日・えいがかい 15:30~16:00	★7日・こわいおはなし※ 15:30~16:00 ★14日・ストーリーテリング 15:30~16:00 ★21日・工作会小学生 15:30~16:00 <b>【要申込】</b>	●8日・大人の職場体験 10:00~ 14:00~ ★25日・こうさく会 15:30~16:00
上池袋図書館 おはなしの部屋 (※印は地下ホール)	水曜日 15:00	最終水曜日 11:00※	★25日・しらべる学習おうえん※ 14:00~15:30 ★27日・親子で楽しむ映画会※ 14:00~14:30	★10日・かがくこうさく会※ 11:00~12:00 ●17日・こわいおはなし会※ 15:00~15:30 ★24日・親子で楽しむ映画会※ 14:00~14:30	★8日・おはなしをおくろう※ 10:00~12:00 ★14日・映画会※ 13:00~15:00 ●21日・ブックカバーをつくらう※ 13:30~14:30 ★28日・親子で楽しむ映画会※ 14:00~14:30
池袋図書館 ワークルーム (※印は区民集会所)	土曜日 14:30	第1水曜日 11:00	★6日・グローバルおはなし会※ 14:30~15:30 ●10日・読みかかせ講座※ 10:30~12:00 ★13日・こうさく会 14:30~15:30 ●15日・俳句会※ 10:00~12:00 ★22・29日・夏休みおたすげ隊※ 14:00~ 15:00~	★8日・一日図書館員 13:00~16:00 ★10日・平和について考えるおはなし会 14:30~15:30 ★12・19日・夏休みおたすげ隊※ 14:30~15:30 ●19日・ハンドメイド倶楽部※ 10:00~12:00 ★31日・かがくのほん!※ 14:30~15:30	●11日・読みかかせ講座※ 10:30~12:00 ★14日・おはなしプレゼント 10:00~12:00 ★14日・こうさく会 14:30~15:30 ●16日・俳句会※ 10:00~12:00 ★28日・ぬいぐるみおとまり会 14:30~15:30
目白図書館 地下区民集会所	水曜日 15:00	第1水曜日 14:00	★6日・なぞとき★調べ学習 14:00~15:30 ★19日・外国語おはなし会 14:00~15:30 ●20日・フワラーリース 14:00~16:00	★3日・こわいおはなし会 15:00~16:00 ★7日・へいわのおはなし会 15:00~15:30 ★15・16・22日・絵本づくり 13:00~15:00	★7・8日・こどもボイスおはなし会をあげよう ●29日・イクメンババはみきかせ 14:00~15:30
千早図書館 視聴覚室	第3水曜日除く 15:30	水曜日 10:30	★21日・おたのしみ会 15:30~16:00	●10日・おやこで職場体験 13:30~16:00 <b>【要申込】</b> ★18日・おたのしみ会 15:30~16:00	★15日・おたのしみ会 15:30~16:00

日程・会場等が変更になることがあります。事前にお問合せください。

## 図書館 タンデー

7月27日(土)~8月4日(日)  
開館時~午後4時30分

事前申し込み不要、参加費無料です!

対象:小学生

図書館クイズに挑戦して、  
君も図書館タンデーになろう!  
図書館にあるたくさんの本の中から答えを探し、  
認定証をもらおう!

それぞれの図書館のテーマは次のとおりです。

図書館	テーマ	内容
中央図書館	来年はオリンピック・パラリンピック! 世界のみんなとトモダチに!	図書館の本を使って楽しくクイズに答えて、スポーツをはじめ、世界のいろいろな国の食べ物や文化、昔話などを知ろう!
駒込図書館	怪盗こまちゃんにぬすまれた金メダルをとりもどせ!	こまと探偵団がもっていた金メダルが怪盗こまちゃんに盗まれた! 君たちこまと探偵団の力で金メダルをとりもどせ!
巣鴨図書館	じぞうトラベル☆ じぞうと一緒にツアーに出発だ!	今年もじぞうトラベルを開催! オバケや食べ物、恐竜の世界などをご案内! じぞうと一緒に様々な世界に出かけよう!
上池袋図書館	カミィと行く! 四大文明への旅	カミィ旅行社のおすすめツアー4コースをご紹介します。上池袋図書館にてパンフレットをご覧ください。わたくしどものいちおしツアーへのご参加をお待ちしています!
池袋図書館	ようこそ、ふくろうりょうこうしゃへ	ふくろう旅行社の世界旅行ツアーへ出発だ。世界をめぐるながら、各地の動物たちとの謎解き勝負に挑戦。
目白図書館	ムッシュ・メジロと図書館ピクニック	本の中にはふしぎな世界がいっぱい! ムッシュ・メジロと一緒に図書館にある本の世界を歩いてみよう!
千早図書館	ちはやちゃんと調べよう、オリンピック・パラリンピック	2020年東京オリンピックまであと1年。きつねのちはやちゃんといっしょにクイズを解こう。これであなたもオリンピック・パラリンピック博士だ!

### 書評講座 ポップで表現! 私に響いたこの1冊

書評とポップの書き方をレクチャー。お気に入りの本の書評を書き、ライブ添削を受けられます! 作成いただいたポップは中央図書館で展示します。2回連続講座を2期実施。図書館・本が好きなお集まりください!

【講師】佐藤壮広氏(書評家)  
【会場】中央図書館5階会議室  
【参加費】1,000円(高校生以下500円)  
~ゾットした本編~  
暑い夏も涼しくなるような、おすすめしたいゾットした本をお持ちください。  
【日時】7月13日(土)・20日(土) 午後3時~5時  
【定員】先着20名(6月11日午前10時より申込受付)  
~秋の書評講座(予告)~  
【日時】10月5日(土)・19日(土) 午後2時~4時  
【定員】先着20名(9月初旬より申込受付予定)  
【申込】電話・FAX・メール・直接来館  
【問い合わせ】中央図書館企画調整グループ  
電話 3983-7861 FAX 3983-9904  
メール A0027900@city.toshima.lg.jp

### 子ども点字教室

~点字を書いてみよう、読んでみよう~  
【日時】8月3日(土) 午前10時30分~午後0時30分  
【会場】中央図書館  
【対象】小学3~6年生(複数人での申込み可)  
【定員】先着15名  
【申込】7月1日(月) 午前10時から申込受付  
点字図書館 電話・FAX 3983-7864

### 東京2020大会に向けた資料展示

「東京でもてなし~56年ぶりの夢~」  
いよいよ来年にせまった東京2020大会の機運醸成を目的に、オリンピック・パラリンピック関連資料展示を行います。  
【期間】7月27日(土)~9月26日(木)  
【場所】区内全図書館(期間は館により異なります)

### ◎ 千早進歩自由夢 ◎

演奏会「浪曲&ギター ~日本の語りと地中海の調べ~」  
【日時】7月13日(土) 午前10時~正午  
【内容】浪曲とギターの演奏、風土と音楽の関連性やスペインでの暮らしを語る。  
【会場】千早図書館 視聴覚室 ※当日直接会場へ  
【講師】長尾景友氏(浪曲師/ギタリスト)  
【定員】先着40名 電話 3955-8361

### 区民読書活動実態調査を行います

「豊島区立図書館基本計画」に基づく事業の効果を検証し、次期計画(2021年度~2025年度)策定の基礎資料とするため実施します。  
【郵送時期】9月頃  
【対象】18歳以上の豊島区民 2,500人程度  
お手元に届きましたらご協力をお願いいたします。

開館時間	中央図書館	駒込・上池袋・千早図書館	巣鴨・池袋・目白図書館	雑司が谷図書貸出コーナー																																																																																																																																																																								
平日 午前10時~午後10時 土日祝 午前10時~午後6時	●駒込・上池袋● 平日 午前9時~午後8時 土日祝 午前9時~午後6時 ●千早● 平日 午前9時~午後7時 土日祝 午前9時~午後6時	●巣鴨● 平日 午前9時~午後7時 土日祝 午前9時~午後6時 ●池袋・目白● 平日 午前9時~午後8時 土日祝 午前9時~午後6時	平日 午前10時~午後7時 土日祝 午前10時~午後5時																																																																																																																																																																									
○は土日祝の開館時間 ■は休館日	<table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					<table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					<table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					<table border="1"> <tr><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th></tr> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td><td>27</td><td>28</td></tr> <tr><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																																																						
1	2	3	4	5	6	7																																																																																																																																																																						
8	9	10	11	12	13	14																																																																																																																																																																						
15	16	17	18	19	20	21																																																																																																																																																																						
22	23	24	25	26	27	28																																																																																																																																																																						
29	30	31																																																																																																																																																																										
日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																																																						
1	2	3	4	5	6	7																																																																																																																																																																						
8	9	10	11	12	13	14																																																																																																																																																																						
15	16	17	18	19	20	21																																																																																																																																																																						
22	23	24	25	26	27	28																																																																																																																																																																						
29	30	31																																																																																																																																																																										
日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																																																						
1	2	3	4	5	6	7																																																																																																																																																																						
8	9	10	11	12	13	14																																																																																																																																																																						
15	16	17	18	19	20	21																																																																																																																																																																						
22	23	24	25	26	27	28																																																																																																																																																																						
29	30	31																																																																																																																																																																										
日	月	火	水	木	金	土																																																																																																																																																																						
1	2	3	4	5	6	7																																																																																																																																																																						
8	9	10	11	12	13	14																																																																																																																																																																						
15	16	17	18	19	20	21																																																																																																																																																																						
22	23	24	25	26	27	28																																																																																																																																																																						
29	30	31																																																																																																																																																																										
7月																																																																																																																																																																												
8月																																																																																																																																																																												
9月																																																																																																																																																																												

### 図書館カレンダー

編集後記  
宮城氏の「相手の文化へのリスペクトを育む」という「東アジア文化都市」の考えに感動しました(狩) 今号から図書館通信の担当になりました。よろしくお願ひします。夏はイベントが目白押しですので、みなさんのご参加お待ちしております(小)